

メルマガ全部協プライムニュース

2023年11月号

3. 自動車業界のニュース

1) 「ジャパンモビリティショー」に111万人来場

「JAPAN MOBILITY SHOW2023(ジャパンモビリティショー)」(主催：一般社団法人日本自動車工業会)が10月28日から11月5日まで、東京都江東区の東京ビッグサイトを主に開催されました。

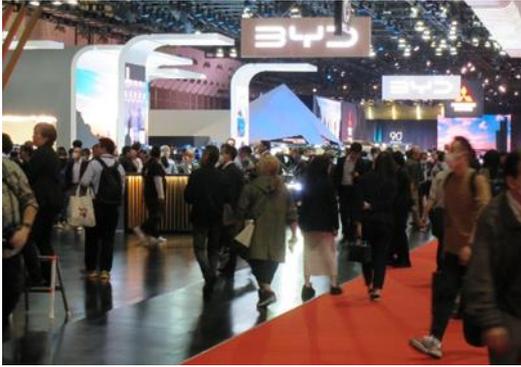
東京オリンピック・パラリンピック開催や新型コロナウイルス感染の影響で前回の「東京モーターショー2021」が中止になったため、2019年以來4年ぶりの開催となりました。

今回から名称を「東京モーターショー」から「ジャパンモビリティショー」へ変更し、「乗りたい未来を、探しにいこう！」をテーマに自動車業界だけでなく様々なモビリティ産業も参加し、「未来の日本」を来場者が体感できる場として開催しました。

カーメーカー、車体メーカー、部品メーカー等の自動車関連に加え、次世代モビリティ関連やスタートアップ企業等



も参加し、過去最高の475企業・団体が出展しました。また、トークセッション「Japan Future Session」や試乗プログラム、子ども向け商業体験型施設「Out of KidZania in Japan Mobility Show 2023」等、多くの主催者プログラムやイベントも実施したことで親子連れ等も多数来場し、会期中の来場者数は111万2千人にのぼりました。



世界的なEV（電気自動車）シフトの流れを反映し、各カーメーカーが展示したコンセプトカーは、軽自動車や商用車も含めEVが大多数を占めました。また、中国のEVメーカーBYDが初出展し、来春日本発売予定のモデルをはじめ5モデルとコア技術を紹介し、多くの来場者から高い関心を集めました。

部品・機械器具のエリアでは、部品メーカーや機械器具メーカーが最新技術や製品・システムを紹介しました。

自動車の変革に対応し、EV等の次世代車や自動運転に対応した製品や技術が目立ち、また環境負荷低減に対応した素材等も数多く紹介されました。

